

【投稿】報道の偏りが原発離れを招く

一般 田上文彦

東京電力福島第一原子力発電所の事故は多くの人に影響を与え、その原因、現状などを報道することは必要だと思います。しかしながら、あまりにもこのことだけを報道しているために、多くの人々が何となく原発離れに流れているような気がします。

原発について良く知るためには、第一原発のことだけでなく、第二原発のことも理解しなければなりません。第一原発は大事故となったのに、なぜほぼ同じ振動と津波を受けた第二原発は数日で冷温停止状態となり、大事故を免れたのか。

また、現在の日本の原発の現状はどうなのか。第一原発と同じように危険な状態なのか、それとも第二原発に近いのか。タービン建屋を原子炉建屋並みの設計にすると、安全性はどう高まるか。ほかにもっと安全性を高めるためにはどんな方法があるか。

今回の事故を教訓に、原子炉の安全を高める現実的な方法があれば、そのために電気料金が一時的に上がっても国民は納得するのではないのでしょうか。第一原発のことだけでなく、もっと一般的な知識を国民は必要としています。